

## BOB会 関東支部だより

JTBグループ OB・OG会  
関東支部〒110-0005 東京都台東区上野1-10-12 商工中金・第一生命上野ビル7階  
電話 03-6284-4875 FAX 03-6284-4876  
関東支部ホームページアドレス [https://jtbob.com/kanto\\_hp/index.html](https://jtbob.com/kanto_hp/index.html)6/1 2022年  
(令和4年)  
第366号

発行：BOB会関東支部

2021年度  
お客様紹介運動実績

〓今年度もJTBを応援!!〓

平素はお客様紹介運動にご尽力いただき、ありがとうございます。海外旅行は言うまでもなく、国内旅行もままならない中、昨年度も「JTB応援」キャンペーンを実施してまいりました。年間を通して応援キャンペーンを展開した「ナイスギフト」は、一昨年度の2倍以上の2千万円を超える実績となりました。

また、「おせちの鉄人」も大変な成果を残し、2020年度比143%、73件の実績となりました。昨年4月からJTBHPに、BOB会の支部HPから入れるルートが構築されたことで、88件の旅行紹介ご協力者のお名前を支部だよりに掲載できました。

さらに、JTB商事と連携を強め、会員向けお得キャンペーンを展開。少しずつ認知度の向上を図ってまいりました。現在は、台湾フルーツの予約販売を実施中です。引き続きご協力をお願いします。

## ◎旅行紹介（対前年）

143件（93%）

1786万円（107%）

## ◎ナイスギフト紹介（対前年）

320件（117%）

2184万円（144%）

お客様紹介運動はBOB会活動の大きな柱の一つです。コロナウイルス終息の暁には、旅行を含めJTB応援をさらに加速いたしましょう。引き続き「お一人1件紹介」をよろしくお願いいたします。

## 倶楽部だより

## 第104回ゴルフコンペ

ときわ路倶楽部（募集）

期日 7月15日（金）  
場所 金砂郷カントリークラブ  
集合 8時30分  
スタート 9時  
募集 5組20名  
費用 プレー費 5000円  
（諸税・昼食込）  
参加費 1000円  
締切 6月30日（木）  
担当 池田 勇  
☎090（2670）9663

## 第127回なんたい杯ゴルフ

なんたい倶楽部（募集）

期日 7月20日（水）  
場所 宇都宮インタリゾート  
鶴カントリー倶楽部  
集合 8時10分  
スタート 9時3分  
募集 3組12名  
費用 プレー費 7000円  
（諸税・昼食込）  
参加費 男性1500円  
女性1000円  
締切 7月11日（月）  
担当 百戸 正行  
☎090（6515）0672

## さきたま倶楽部

由緒ある妙義神社と  
城下町小幡散策（報告）

4月8日、参加者18名（他倶楽部2名）で、3年ぶりのバス旅を開催しました。まず妙義山の主峰白雲山の中腹にある妙義神社へ。275段の石段を上ると本社があり、柱の金箔の龍や羽目板壁の鳳



楽山園にて

鳳は圧巻。見事な彫刻に皆感動しました。

昼食は道の駅甘楽の「せせらぎ亭」で、キジ肉やもちきびを使った桃太郎ご飯定食と、ピザ窯で焼いたイタリアンピザなどを味わいました。その後、ガイドさんの案内で織田家7代の墓、松井家住宅、雄川堰の桜並木を通り、名勝楽山園へ。歴史を紐解きながら先人達に思いを馳せました。

さらに、コンニャクパークに立ち寄り、工場見学、試食、買い物をして帰路につきました。

天候に恵まれ、あちらこちら桜が満開で、久しぶりに会った人達と楽しい一日を過ごすことができました。（野口 記）

## ◎参加者募集一覧

お申し込み、お問い合わせはBOB会事務局へ。

実施日	内容	主催
6月22日（水）	カルチャーバス旅 日本遺産かましこ栃木県バジジョン	なんたい
6月29日（水）	筑波宇宙センター見学	京葉
7月19日（火）	遊歩道アプトの道ハイキング	北関東

## 一京葉倶楽部

## 鋸山アドベンチャー（報告）

4月13日、心配だった天気も晴れ、浜金谷駅に10名が集合。数年前の台風19号の傷跡が残る道を歩き、ロープウェイに乗車。海拔329mの山頂まで4分。緑の木々の間に山桜を眺めながら山頂展望台へ。眼下に房総半島、三浦半島を眺め記念写真。この日は少し雲っていたので富士山は見えませんでした。ここから拝観料を支払い登山開始。急勾配の山道を房州石の石切場跡地へ。目に飛び込んできたのが、高さ約30mの磨崖仏百尺観音。巨大なお姿を拝しつつ、しばしの休憩。

さらに山道を上り、汗をふきながら歩を進め、途中シヤガの花、山吹の花、鶯の鳴き声に背中を押されて地獄のぞきに到着。空中に岩場がせり出した断崖絶壁の展望台から真下を覗けば足がガクガクスリル満点でした。高所恐怖症、疲労困憊の何人かは覗くのを断念しました。

絶景を楽しんだ後は羅漢道へ。岩窟に1553体の石仏が彫られ、並んでいる石道を上り下りしていると次第に皆だんまり。個性的な石仏や崩れかけた石仏を見る余裕もなくなり、日本寺参拝は見送り。



体調を考慮し昼食場所へ。金谷港に隣接した「ザ・フィッシュ」にて、ゆっくり歓談しながら昼食。筋肉痛を心配しながら解散。お疲れ様でした。  
(多々良 記)



## — なんたい倶楽部 —

蕎麦打ち体験と試食会 (報告)

2月の予定だったものを変更して、4月10日、当倶楽部人気のイベントを実施しました。今回で7回目となりました。

指導者1名と、なんたい倶楽部の蕎麦打ち名人、3名が蕎麦を打ち、料理自慢?のメンバーはかき揚げ天と特製鴨汁作りに腕を振るいました。例年どおりの抜群の蕎麦を味わい、1パック(2人前)のお土産をいただき、楽しい一日を過ごしました。

間際の取り消しもあり、16名とごちんまりでしたが、コロナ禍の中にもかかわらず開催できて良かったです。  
(船山 記)



## 同好会だより

### やぐるま(川柳会)

4月の互選句

4月の題は「手」

押す人の手が温かい車椅子

手塚 実

手つかずの明日へ期待をして眠る

竹田 圭子

蕩々と語る内容手前みそ

岡田 秀雄

核戦争先手必勝おぞましい

丸木 正登

丹田に両手を組めば直ぐ寝入る

長谷川政榮

趣味ならば手間暇かける朝から夕

荒井 春雄

(手塚 記)

### 皐月会 (俳句)

4月の互選句

4月の兼題は「桜・花・自由」

花の雨肩に受けつつ暮参り

吉田 勝彦

急ぎ寄り口開けし鯉花筏

森木 茂子

花疲れ杖携えて茶屋のれん

行川 春枝

散る花の一片ごとに愁ひあり

大庭 英雄

せせらぎの春の光や岩を噛む

富岡 遊生

ゆさゆさと桜万朶のゆさゆさと

高宮 澄子

夕霞黄色に揺れる田圃道

田中 君子

## 会員だより

離島に魅せられて!

さきたま 小曾根 利文

離島の面白さに気づいたのは退職後：石垣島をベースに高速船で各島々を日帰りした、あの爽快さが引き金でした。北の礼文から日本海側の島々を経て五島列島、さらに種子島から波照間島まで踏破することを狙っています。

各島々に魅力は溢れていますが、他愛もない季節島の船倉島は印象深かったです。また、南・北大東島と小笠原諸島は全てに「島!」を感じました。島の魅力はもちろんです。船中泊で島に向かう一昼夜は、まったくと時間が止まり、水平線に沈む太陽、染まる夕焼け、真つ暗な天空に輝く星、そして空と海が朝焼けの景色になるのを見る醍醐味は捨てがたい魅力です。大東島は上陸方法に憧れ選択。島は船が接岸できる港湾でないの、船客は起重機につり上げられた「鳥籠」に乗せられ乗下船させられます。それを体験したいため、那覇から一昼夜の船中泊を選びま



コペペ海岸 (父島) にて

した。波が荒ければ接岸せず、下手すれば那覇に戻ることもある離島のスリルと運試しでしたが、無事「鳥籠上陸」を果たせました。今一番行きたいと狙っているのは、外国のような名前の吐噶喇列島です。12の島々のうち、有人の7島への上陸です。定期船利用ですと2週間以上かかるので、2泊3日で巡る、ある秘策で対処しようとしていましたが、コロナ禍で実施されず臍を噛んでいます。体験できた暁には、また会員だよりで報告したいと思っています。

## 「お客様紹介運動」

3月

敬称略

◆旅行(出発分)◆

小曾根利文 山下芳夫 戸倉 高

近江幸雄 尾野通男 濱野キヨ子

金井利男 井上和子 西袋哲也

矢部和郎 瀧田賢二 林 守

橋本紀子

◆ナイスギフト◆

生沢弘幸 濱野キヨ子 田中雄次郎

中島嘉秋 佐々木正 鷺澤典子

原田清隆 酒井政子 内山恵介

西袋哲也 岩瀬正夫 田辺 弘

深谷治雄 金子道男 井上恵司

浜名誠一 齋藤和夫 小林哲二

小川 元 庄 達夫 五十嵐隆

野口正太郎 稲葉 茂

## お知らせ

2022年度

「BOB新聞」は休刊します

BOB会本部経費の大幅見直しに伴い、2021年度まで年4回(2019年度までは年3回)発行してききました「BOB新聞」は、今年度中休刊します。

なお、本部からの情報は、「年次報告」を7月に、会長挨拶等を1月に別仕様で作成し、会員の皆様へお送りする予定です。

その他の情報は本部ホームページ (<https://jibob.com/>) でご確認くださいませようお願いします。

◆ゴルフコンペ記事について◆

各地区倶楽部のゴルフコンペの募集・報告記事は、7月号から支部だよりには掲載せず、ホームページ(HP)だけの掲載となります。ただし、募集については、概要を一覧表にして紙面に掲載しますので、詳細はHPにて確認をお願いします。

## 計 報

永橋 正男さん (89歳)

令和4年2月17日

小山 幸男さん (74歳)

令和4年2月27日

倉敷 俊明さん (76歳)

令和4年4月22日

謹んで心から

お悔やみ申し上げます。

◎本部・支部ホームページ(HP)

閲覧コード

ユーザー名・PWはお届けする支部だよりにて確認ください。